

1. 件名：新規制基準適合性審査への対応状況等について
2. 日時：令和4年5月19日 16時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、角谷管理官補佐、宮本主任安全審査官、
藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上田審査チーム員

北海道電力株式会社：

執行役員 原子力事業統括部 原子力部長 牧野 武史、他 5名

5. 要旨

- (1) 北海道電力株式会社から、新規制基準適合性審査の対応体制の強化について説明があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は、以下の点について適切に対応していくよう北海道電力に求めた。
 - 審査の対応体制については、審査が円滑に進むように、責任者だけでなく、事務局担当者の体制強化を含めた不断の見直しを行うこと。
 - 3月31日の審査会合で示した「残されている審査上の論点に対する作業スケジュール」について、作業スケジュールを適切に管理する観点から、クリティカルパスである耐津波設計方針に関する審査に要する期間を可能な限り正確に見積もることを検討すること。

6. その他

提出資料：

- (1) 泊発電所3号炉 新規制基準適合性審査（プラント側）対応体制表

以上